

今後に向けての学校の考え（学校関係者評価を受けて）

本校は総合選択制を採用しており、選択科目の多さと内容の多様性を確保することにより、生徒の個性を発揮させ、適性や興味にあった学習を可能とするものである。一方、個性の尊重は多様な性格の生徒を受け入れることでもあり、教育及び生活面の指導はなかなか難しいところがある。学校関係者評価委員からは、タブレットやプロジェクターの導入による設備の ICT 化について一部の教員の活用に留まることの無いようご意見をいただいた。また、授業評価の必要性や成績処理へのチェック体制等にも意見をいただいた。なお、最近の本校生徒への特別指導の減少やマナーの向上についてお褒めのことばをいただいたが、SNS や LINE について学校としての考え方や取り組みについて、より一層検討することが求められるとする意見もいただいたところであり、今後、これらについて十分検討し、より良い総合選択制を目指していきたい。